

とだの保育の質・魅力向上プロジェクト



— とだ保育スタイル —

好きが見つかる
未来が育つ
とだ保育



2026年3月

戸田市

「とだ保育スタイル」 ～好きが見つかる 未来が育つ とだ保育～

「好きが見つかる 未来が育つ とだ保育」 標語策定への想い

社会環境が激しく変化し価値観が多様化する現代において、戸田市の保育もまた、大きな変革の時を迎えています。私たちは、かつてのような一律的な保育・教育の枠組みを超え、一人ひとりの個性を尊重し、学ぶことの楽しさを心の底から実感できる環境づくりを目指していきたくと考えています。

なぜ今、「好き」を見つけることが大切なのか。それは、「好き」という純粋な好奇心こそが、生きる原動力となり、自ら未来を切り拓く力になるからです。そしてこの「好き」は、子どもたちだけのものではありません。保育者が誇りと喜びを持って働き、保護者が楽しみながら子育てに向き合う——そうして戸田の保育に関わるすべての人が自分自身の「好き」や「well-being」を見つけられることが、子どもたちの豊かな成長には不可欠だと考えます。

策定にあたっては、現場を支える職員や保護者の皆様へのアンケートを実施し、多くの「生の声」を反映させました。人の往来が活発な戸田市だからこそ、私立・公立や園の規模という垣根を超え、市全体が一丸となってこの温かい保育文化を未来へと継承していく必要があります。

目指すのは、誰もが「帰ってきたい」と思える心の拠り所となるまちです。この標語には、子ども、保護者、地域、そして保育者が手を取り合い、共通の願いのもとで「とだ保育」という未来へのバトンをつないでいく、強い決意を込めました。

子ども

「ありのままの姿」を大切に、誰もが安心できる居場所づくりを行います。一人ひとりの興味や関心を大切に、友だちや地域と心を通わせる中で「生きる楽しさ」を広げます。遊びや多様な体験を通じ、未来へ続く「生きていく力」の土台を共に育みます。

#子どもの最善の利益 #安心感と受容 #ありのままの自分
#興味・関心 #熱中 #没頭 #好きが見つかる #非認知能力
#共に育ち合う #心を通わず関わり #生きる楽しさ
#生きていく力の土台

保育者

子どもの育ちの伴走者として、心に深く寄り添い、安全な環境をつくりまします。仲間と「語り合いたくなる」関係の中で互いの「好き」を活かし、チームで支え合います。日々の姿から学び、共に成長する喜びを感じられる保育を目指します。

#育ちの伴走者 #心に寄り添う #安全管理
#子どもの理解に基づく援助 #語り合いたくなる職場
#チームでの保育 #好きでつながる保育
#自分らしさを活かす #共に育つ #専門性と学び

「とだ保育」

「子ども」を中心に、
地域に関わるすべての人たちが手を取り合い、
共に子育て環境をつくっていくことで、
未来を担う「子どもたち」の健やかな育ちを支えます。



保護者

家庭での安心と想いを尊重し、園でも「ただいま」と言える安心安全な場をつくりまします。気兼ねなく語り合えるパートナーとして、子どもの育ちが見える関わりを大切にします。自分らしい「好き」を楽しみ、子育てを通じて育みあう未来を共に作りまします。

#家庭と園のパートナーシップ #気兼ねない語り合い
#安心安全な居場所 #子どもの育ちが見える
#保育の見える化 #好きでつながる子育て #好きを楽しむ
#保護者のらしさに寄り添う #共に支える子育て

地域

公園や自然、多様な人との関わりを通じ、「ここが自分の居場所」と思える開かれた環境を共に作りまします。「戸田の渡し」のように人と心を温かくつなぎ、互いの「好き」が広がる、誰もが自分らしくいられるまちを目指します。

#地域全体で見守る #ひらかれた環境
#多様性の理解 #自分の居場所 #公園と自然
#戸田の渡し #心をつなぐ #好きが広がるまち
#好きでつながる戸田のわたし #オール戸田

「好きが見つかる 未来が育つ とだ保育」 実現に向けた「これから」の取り組み

「とだモデル」による

とだの保育の質・魅力向上を図る、「これから」の取り組み

戸田市が目指すのは、こどもたち、保護者、地域、そして保育者、関わるすべての人のwell-beingが育まれる「保育」の実現です。そのために、公立・私立や園の規模といった垣根を超え、市全体で手を取り合う独自の仕組み「とだモデル」を推進します。

このモデルは、学びと実践を循環させる3つの柱で構成されています。

1つ目は「全体会(プラットフォーム)」。各園が自園の取り組みを発表し合い、多様な保育の考え方に触れる「アウトプット」の場です。

2つ目は「研修会」。最新の知識や他園の事例を吸収し、学びを深める「インプット」の場です。

3つ目は「コアメンバー会議」。現場のリアルな声を拾い上げ、実践へつなぐ「調整」の場です。

大切なのは、画一的な「正解」を押し付けることではありません。他園との対話や研修を通じて、各園が「自分たちの保育」を常に振り返り、アップデートし続けることです。保育者が互いに学び合い、保育に向き合うことで、戸田市のこどもたちの日々の安心を守り、笑顔を創造していきます。

「とだモデル」という園同士が切磋琢磨し高め合うこの循環で、戸田市の保育の質と魅力を向上させ、未来を担うこどもたちの育ちを支えていきます。

2026年度以降の取り組み

全体会(プラットフォーム)

戸田市内の園が、私立・公立、規模も問わず参加し、園の保育の質・魅力向上に向けた情報交換を行う場。

自園の取り組みを発表し、意見を出し合うことで、様々な保育の考え方を学ぶ。



全体会の実施
結果の振り返り

研修会

戸田市内の園が、保育の質・魅力向上に向けた情報収集を行い、学びを深める場。「全体会(プラットフォーム)」がアウトプットの場であるのに対して、「研修会」はインプットを通じて様々な保育の考え方を学ぶ。



研修会の実施
結果の振り返り

テーマの
連動

学び、共有し、
アップデートする
循環

コアメンバー会議

「全体会(プラットフォーム)」と「研修会」の実施に向け、現場の意見を集め、調整する場。

戸田市の保育の質・魅力向上に向け、意識の浸透状況や課題の抽出を行い、実践へつなぐ環境をコーディネートする。



とだの保育の質・魅力向上プロジェクト 2024年度から2025年度の取り組み

「とだモデル」による 2024年度、2025年度の取り組み内容

「とだの保育の質・魅力向上プロジェクト」では、2024年度・2025年度の2か年度にわたり、「とだモデル」の基盤となる活動を積み重ねてきました。

公立・私立の垣根を超えて実践を共有し合う「全体会(プラットフォーム)」、専門性を深める「研修会」、そして、現場の声を拾い場を整える「コアメンバー会議」を連動させ、園同士が互いに刺激を受け、学び合う土壌は着実に育まれてきました。

この「つながり」と「学び」のサイクルを軸に、今後も戸田市の保育の質・魅力向上を推進していきたいと考えています。

こどもとの「やりとり」 01

第1回は菅原文仁市長をお招きし、このプロジェクトの趣旨についてお話いただきました。
その後、こどもと保育者のコミュニケーションについて意見交換を行いました。



2024年
9月

主体的な保育とは? 02

第2回は「主体的な保育の実践」をテーマに意見交換を行いました。
「主体的」という言葉に囚われすぎず、本質を問いつける重要性を野口先生よりご教授いただきました。



2025年
1月

保護者との「やりとり」 03

第3回は「保護者とのコミュニケーション」がテーマでした。
事例をもとに、様々なコミュニケーション方法について意見交換を行いました。



2025年
5月

保育者の「やりがい」 04

第4回のテーマは保育現場での「やりがい」についてでした。モチベーションを「個人」だけの問題にせず、「組織」としてどんなことができるか、ディスカッションを行いました。



2025年
8月

研修会

保育の質とは? 01

第1回は「戸田市の保育の質向上に向けて」と題し、明治学院大学教授の松崎洋子先生より具体的な事例を用いて「保育の質」とはどのようなものかを学びました。



保育現場のマナー 02

第2回はHOTシステム株式会社の蜂谷英津子氏をお招きし、「保育現場で求められる接遇とマナー」について実践を行いながら学びました。



保育現場の主体性? 03

第3回は「私たちの“主体性”」と題し、東京家政大学教授の野口隆子先生より写真を用いながら、「主体性のある保育」とは、どのようなものかを学びました。



コアメンバー会議

全20回にわたり、全体会（プラットフォーム）のテーマや実施方法、また研修会のテーマや講師の選定についてディスカッションを行いました。

また2026年度以降も継続して戸田市の保育の質・魅力向上を推進していくための体制の検討や、その活動に向けた標語の意見聴取、策定に向けて議論しました。

松寄洋子先生や野口隆子先生にもご助言をいただくなど、「とだの保育の質・魅力向上プロジェクト」の円滑な推進をサポートしていただきました。



園の魅力再発見！ 05

第5回は「園の魅力」について、意見交換を行いました。魅力と言っても「物的環境」と「人的魅力」があり、それぞれをどのように考えるかが重要と松寄先生よりご教授いただきました。



保育園の外部連携 06

第6回は園における「外部連携」についてディスカッションを行いました。他園がどのような外部と、どのように連携しているのか、意見交換を行いました。



「とだ保育」とは？ 07

最終回は「とだ保育」の目指す方向性に関する意見交換を行いました。また、座長の上出先生から標語の発表もあり、その標語実現に向けたディスカッションを行いました。



全体会（プラットフォーム）

2026年
9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

再発見、再発信！ 04

第4回は株式会社船井総合研究所の菅野瑛大氏をお招きし、保護者から園の魅力がどのように映っているのか、どのように魅力を発信していけばよいのかを学びました。



他の園の実践を学ぶ 05

第5回は集合研修ではなく、戸田市内6園にて「園見学」を行いました。実施後のアンケートによると、回答者の全45名全員が「満足度：5（最高評価）」と回答しており、満足度が極めて高い結果となりました。

▽ご協力いただいた園（順不同）
アロウラ保育園、戸田第2すこやか保育園、下戸田保育園、新曽保育園、上戸田南保育園、新曽南保育園
ご協力ありがとうございました！

当たり前を見直す 06

第6回は「保育の質向上を目指す園づくり」と題し、玉川大学教授の田澤里喜先生より普段何気なく行っている保育業務の「当たり前」を見直す重要性についてご教授いただきました。



とだ保育の実践！ 07

第7回は「『とだ保育スタイル』実践に向けて」と題し、松寄洋子先生と上出大和先生にご講演と、保育場面を見ながらの対談をしていただき、具体的な実践事例を学びました。



保護者アンケート結果

とだの保育の魅力に関する保護者アンケートを実施しました

標語策定にあたり、戸田市内の園を通じて保護者に対してとだの保育の魅力はどのようなものがあるのか意見の聴取を行いました。

普段利用している園に対しては、「先生の質や温かい雰囲気」に対する感謝などの意見が多くありました。

また、戸田市全体の子育て環境に関しても、「公園や児童施設の充実」に対して評価する意見が多く上がっていました。

アンケートについて

- 概要
 - ・ 「とだ保育スタイル(仮)」の策定にあたり、保護者に通っている園や戸田市全体の子育て環境として良いところをあげてもらい、戸田らしい魅力の抽出を図った。
- 実施期間
 - ・ 2025年8月7日～8月26日
- 回答数
 - ・ 保護者:444件

下記に各設問に対する回答傾向を整理しました。

現在お子様が通われている園の魅力や良いところについて教えてください。

- 先生の質が良かった、温かい雰囲気を感じる(243件)
 - ・ 先生が優しく、子どもを愛情深く見てくれている
 - ・ 担任以外の先生も子どもの名前や特徴を覚えてくれていることや、保護者にも親身に接し、子育ての相談に乗ってくれる
 - ・ 園全体が明るく、アットホームで安心して預けられるその雰囲気が大きな魅力だと感じる
- 施設が充実している、保護者の負担軽減を考えてくれる(31件)
 - ・ 園庭が広い、園舎がきれいである
 - ・ 連絡帳のアプリ化、おむつのサブスク、お昼寝布団の貸し出し、汚れた服の洗濯サービスなど、共働き世帯の負担を減らすための取り組みをしている
- 充実した保育内容や教育内容(42件)
 - ・ 子どもたちがのびのびと過ごせるよう、自由に遊ばせる保育方針が良い
 - ・ どんご遊びや野菜の栽培といった自然との触れ合いの場の提供や、リトミックや英語、和太鼓など、家庭ではなかなか経験できない多様な活動を園が提供してくれている

戸田市の子育て環境の魅力や良いところについて教えてください。

- 公園や児童施設の充実(197件)
 - ・ 公園が多いなど、子どもが遊べる場所がたくさんある
 - ・ 「児童センターこどもの国」や「上戸田地域交流センター(あいパル)」といった公共施設が、子育て世帯にとっては魅力である
 - ・ 遊具の種類が豊富であったり、夏にはプールで遊べたりする点も魅力を感じる
- 住みやすい街の雰囲気(37件)
 - ・ 子育て世代が多く、子どもと外出しても肩身が狭い思いをすることが少ない
 - ・ 道幅が広く、坂道が少ないため、ベビーカーや子乗せ自転車での移動がしやすい
 - ・ 治安が良く、安心して子育てができる環境だと感じる
- 子育て支援の充実(48件)
 - ・ 保育園に入りやすい点や、待機児童が少ないという点が、共働き世帯にとって非常に重要だ
 - ・ 医療費助成の年齢拡大や、子育て相談窓口、親子向けのイベントが充実していることから、行政による手厚い支援があることを感じる

とだの保育の質・魅力向上に向けた想い



子どもが何かに夢中になり、「これが好き」と心を動かす瞬間には、その子の未来につながる大切なエンジンとなります。とだの保育は、その小さな芽を見逃さず、ありのままの姿を受け止めることを大切にしています。「好き」は、子どもだけのものではありません。保育者が保育を通して魅力的な人間となり、自分らしい子育てを楽しみながら親になり、地域の人が子どもの成長を共に喜ぶ。そうした一人ひとりの想いが重なり合うことで、保育の質は高まっていくと思います。人を愛し愛され、人と人のつながりを力に変え、誰もが安心して帰ってこられる「まち」を、とだ保育は育んでいきます。

あけぼの保育園園長
上出 大和（かみいで やまと）先生

本プロジェクトは、公立・私立や園種に関わりなく保育者や園長・理事長、行政等の子どもに関わる方々が参加され、「全体会」「研修会」「コアメンバー会議」の中で実践を語り合い、意見を交換し合い、学んできました。そこでは毎回、戸田の保育に対する熱い思いがあふれており、日々の保育実践をとらえ直すことが明日の保育を創造するエネルギーとなるように感じました。今後も戸田市の子どもたちの健やかな成長・発達のために、市全体の保育の質向上・魅力を目指す継続的な取り組みによって、「とだ保育」の実現がさらに進むことを願っています。

明治学院大学心理学部教授
松崎 洋子（まつざき ようこ）先生



2024年度・2025年度にわたり、全体会・研修会・コアメンバー会議にて、対話を重ねてまいりました。異なる意見・立場があった時、「子ども」「子どもたち」を真ん中にした対話のサイクルによって、保育の専門家として今自分に何ができるのか、互いに聴き合い、気づき、考え、実践していく姿があったことが非常に印象的です。「とだ保育」はこのような場から生まれました。地域に関わる全ての方々とともに、自分たちらしさを発揮して“今”と“これから”を過ごす「とだ保育」を実感し、さらに探究し続けましょう。

東京家政大学子ども支援学部教授
野口 隆子（のぐち たかこ）先生

コアメンバー会議構成員

公立

喜沢南保育園園長
植野 博美

子どもを真ん中に、全体会や研修での対話が自園の力になりつつあります。子ども達が安心安全な環境で、生きる力となる「好き」がみつかる「とだ保育」を目指していききたい。

公立

笹目川保育園園長
矢ヶ崎 里乃

市内保育園との連携を大切に、子どもたちが安心できる環境のなかで、一人ひとりが好きなことを見つけられる「とだ保育」を、これからもめざしていききたいと思っています。

私立

あけぼの第2保育園園長
長林 美穂

子どもたちの未来は、人との出会いの中で育まれます。戸田のまちとともに、とだ保育が生きる力を支え、その歩みを次の世代へ丁寧に繋いでいきます。

私立

かな保育園園長
鈴木 記子

未来を担う子ども達が人生の土台となる大切な時期に、自発的な遊びができる保育を目指し、地域の方達と温かな環境の中で、子ども達一人ひとりを愛おしく育てていきたい。

私立

すみれ保育園園長
佐々木 めぐみ

出会いや関わりの中で芽生える思いを大切にしながら、一人ひとりの「好き」に寄り添い、未来へつながる「とだ保育」をともに築いていきましょう。

私立

むつみ保育園園長
阿部 敬

この2年間は自身にとって「保育の質とは？魅力とは？」を問いつけた期間となりました。新たな自園の魅力や大事にしたい保育の本質も再確認できた良い機会でした。

小規模

ふるーる保育園戸田公園駅前園長
松田 愛

園で育つ一人ひとりの未来を願って、話し合いを重ねてまいりました。これからも、子ども・ご家庭・保育士それぞれの「好き」が未来へつながる保育を大切にしていきたいと思います。

小規模

チャイルドルームりとするすたあ園長
北尾 裕子

「チーム戸田」で保育について熱く語り合った全てが保育の質の向上につながっていると感じています。子どもたちと共に保護者さん・先生方も更に「好きが見つかる」豊かな人生となりますように

オブザーバー

私立保育園協会
黒米 聖

今回のプロジェクトで戸田市の保育の大きな枠組みが決まったかと思っています。その中で今後も質について恒久的に考え、質の向上を客観的に調査することが重要だと思っています。

プロジェクト推進園

戸田市では、私立・公立や園の規模という垣根を超えた「オールとだ」体制で、保育の質と魅力を向上させていきます。

■公立保育所(7施設)

下戸田保育園
新曽保育園
喜沢南保育園

笹目東保育園
上戸田南保育園
新曽南保育園

笹目川保育園

■私立保育所(37施設)

きざわ保育園
ささめ保育園
あけぼの保育園
戸田公園駅前さくら草保育園
戸田駅前保育所(おひさま保育園)
まなびの森 戸田こども園
北戸田Jキッズステーション
戸田駅前さくら草保育園
桑の実戸田公園保育園
とだ虹保育園
太陽の子 下戸田保育園
げんき保育園
太陽の子 新曽北保育園

よつば保育園
あけぼの第2保育園
太陽の子 とだ笹目保育園
こどもの国さくら草保育園
ニチイキッズ上戸田保育園
にいぞ虹保育園
すみれ保育園
戸田すこやか保育園
むつみ保育園
かなな保育園
みずき保育園
戸田本町さくら草保育園
戸田公園すきつ保育園

太陽の子 北戸田保育園
戸田第2すこやか保育園
こだま虹保育園
つくし保育園
みんと保育園
Gakken はいくえん 戸田公園
すくすくの杜戸田駅前保育園
戸田公園クマさん保育所
戸田公園北雲母保育園
戸田公園西雲母保育園
アロウラ保育園

■認定こども園(1施設)

かたらいの森つつじ認定こども園

■小規模保育事業(11施設)

ポッポの家保育所
北戸田さくら保育園
保育園元気キッズ
ふるーる保育園戸田公園駅前

なずな保育園
ぱすてるはうす
ひなた保育園
チャイルドルームりとするたあ

なでしこ戸田第一保育園
保育ルームスターキッズ北戸田園
アメリカンキッズ英語保育園戸田本町園

■事業所内保育事業(2施設)

埼玉ヤクルト保育園やあみい保育ルーム

京葉流通倉庫(株)TLCキッズランド

「とだの保育の質・魅力向上プロジェクト」

2026年3月

編集発行 戸田市 こども健やか部 保育幼稚園課

電話:048-441-1800(代表)